

大田原地区市政懇談会

日 時：平成30年7月10日（火）午後1時30分
会 場：大田原東地区公民館



懇談テーマⅠ 少子化・子育て・男女共同参画に関するご意見

（株）資生堂の大田原進出について、市として近く見込まれる人口減少の支えになるよう対応すべきであると考えます。行政の対応策をお聞きしたい。

《ご回答》

誘致企業からの質問・疑問や要望にスピーディに対応するため、今年1月に「大田原市企業誘致庁内連絡調整会議」を発足させ、庁内の関係部署との連絡調整を図りながら、来年の資生堂那須工場の操業開始に向け、許認可等の調整を図っているところでございます。

資生堂那須工場の操業に伴い、地域経済や地域雇用構造へ与える波及効果は大きいものと期待しておりますので、関係機関等との連携を更に密にし、本市の産業振興に繋げていける様、オール大田原で積極的に支援してまいりたいと考えております。

懇談テーマⅡ 公園周辺等の整備に関するご意見

蛇尾川緑地公園のトイレと防犯灯設置について

龍城公園、蛇尾川緑地公園の今後の整備計画について

水辺公園の進捗状況と今後の総合的な考え方について

《ご回答》

河川区域内の公園であるため、河川管理者である栃木県と協議し、仮設トイレを2ヶ所設置しており、通常の利用では支障のない状況であり、大会などで不足が生じる場合などは、大会主催者側でご準備いただくようお願いいたしております。防犯灯については、本年9月にソーラー式の防犯灯を1基設置いたします。

蛇尾川河川敷の整備改修計画については、今後、堆積土砂を移設することがある場合に、県と協議してまいります。

水辺公園については、未整備地がつながるよう用地買収をすすめ、未整備地の利活用を図

りながら、既存の森林や善勝川を活かし、健康増進に資する機能を備えた公園整備を調査研究し、整備してまいりたいと考えております。

懇談テーマⅢ ふるさと納税に関するご意見

ふるさと納税をしてもらう場合は、使い道を明確にし、かつ返品のないような方法を考えられないのか。ふるさと納税をした結果、効果が上がるようにしていただきたい。また、寄付していただいたお金の目的に沿って使い、その使った内容を公表すること。

《ご回答》

ふるさと納税によるご寄附を頂く際、例えば「子育て支援のための事業」や「地域福祉向上のための事業」など、あらかじめ設定した 10 項目の「まちづくりのための事業」の中から、希望される寄附金の使い道をお選びいただき、受入れた寄附金の活用実績についても、市のホームページ等において、10 項目の「まちづくりのための事業」別に公表しております。今後は、使い道に関する具体的な内容も公表に加えるようにいたします。

懇談会でいただいた主なご意見

○資生堂進出に伴う地元雇用、転勤者の住宅事情、交通の利便性について

《ご回答》 地元雇用に重きを置いているが、詳細は聞いておりません。転勤者も同様です。近隣市町も含めての地元雇用と考え、そこをメインとしています。

今後、通勤向けということであれば、需要調査を行い路線の軽微な変更、増便などを検討していきます。

○市と自治会を含めた防災体制の必要性について

《ご回答》 まずは自主防災組織を作ってください、運営費補助金を活用しながら運営をしていただければと思います。組織ができていれば、西日本災害のようなときにも活動ができると思います。もちろん行政も一緒に取り組んでいきたいと考えております。

○美原公園東駐車場のゴミが不法投棄について

《ご回答》 廃棄物監視員に重点的にパトロールさせるようにいたします。また警察にも連絡して日常のパトロールのなかで巡回していただきます。

大会などであれば、ゴミの持ち帰りを主催者に啓発していきたいと考えております。

○河川清掃への子どもたちの参加について

《ご回答》 河川の場合は危険が伴いますが、子どもたちがボランティアに参加することは非常に重要なことだと思います。市からの河川愛護活動の通知にも、その旨明記をさせていただきたいと考えております。

○荒町への公衆トイレの設置について

《ご回答》 中央通りへの公衆トイレの設置については、利用状況を考え、必要性、設置場所等について、公共施設個別配置計画のなかで検討していきます。

○電柱の地中化について

《ご回答》 大きな道路は、地中化の方向に向かうと思いますが、全ての道路で地中化はできません。できるところから実施していきたいと考えております。